

# 愛媛県小売業・介護施設+Safe 協議会からのお知らせ

## － 愛媛労働局労働基準部健康安全課－

近年、小売業や介護施設において「転倒」や腰痛等の『動作の反動・無理な動作』など、労働者の作業行動を起因とする労働災害の増加が続いています。その背景要因として、これら業種において一般的に身体機能の低下によって行動災害に被災しやすい中高年齢の労働者が増加していることに加え、これらの業種では小規模な店舗・施設による展開が多く、事業場単位では安全衛生のリソースを十分に確保できないケースも多いことや、顧客・利用者を第一とする慣習などが挙げられます。

これらの業種において、地域社会も巻き込んで安全衛生の取組を進める機運を醸成し、外部の専門家の参画も得て効果的な対策を進めていくため、愛媛労働局では小売業と介護施設における「協議会」を運営しています。

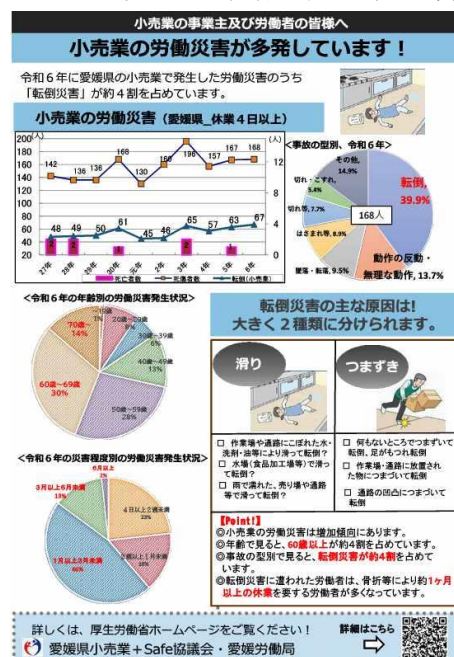
## 小売業+Safe 協議会の労働災害発生状況及び行動災害防止対策

愛媛県小売業+Safe 協議会及び愛媛県介護施設+Safe 協議会では、労働災害発生状況及び行動災害防止対策のポイントをまとめたリーフレットを作成しています。

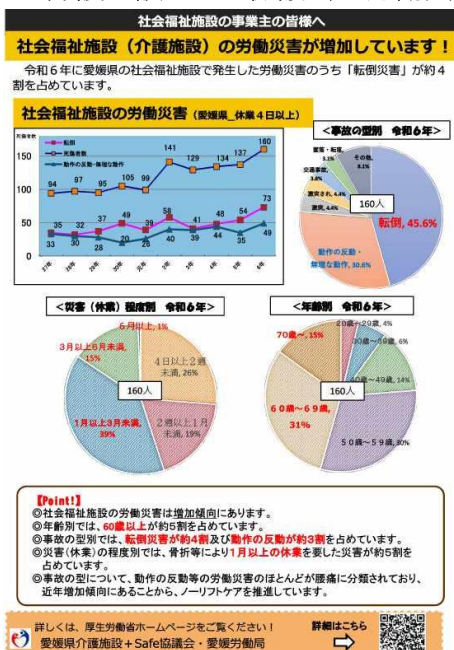
愛媛労働局のホームページからダウンロードすることができますので、職場の安全への取組にご活用ください。

愛媛労働局 +Safe で検索！

または QR コードをご利用ください。



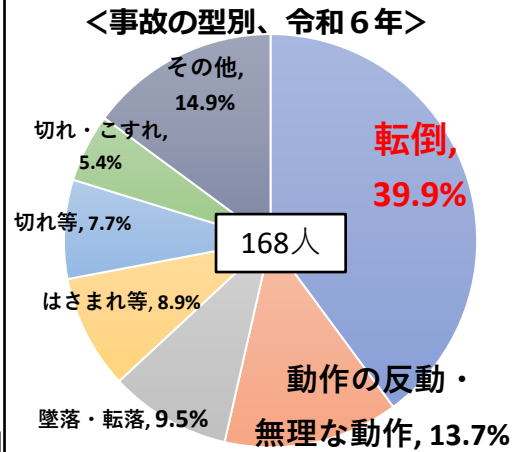
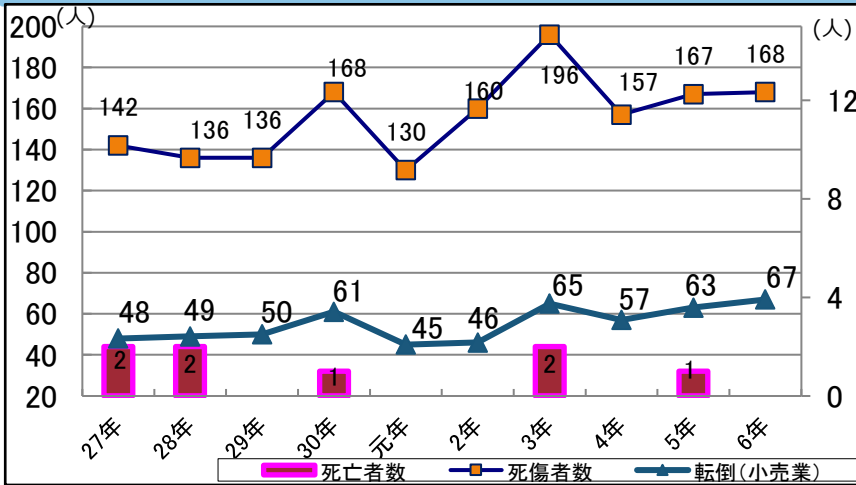
## 介護施設+Safe 協議会の労働災害発生状況及び行動災害防止対策



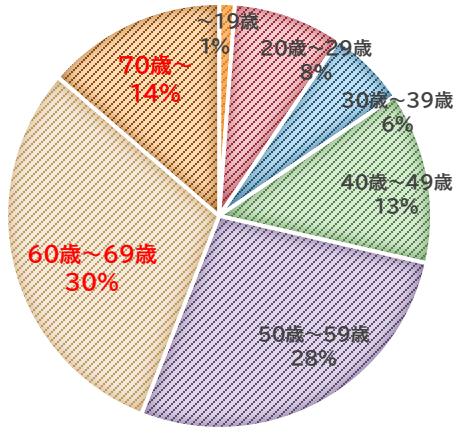
# 小売業の労働災害が多発しています！

令和6年に愛媛県の小売業で発生した労働災害のうち「転倒災害」が約4割を占めています。

## 小売業の労働災害（愛媛県\_休業4日以上）



### ＜令和6年の年齢別の労働災害発生状況＞



## 転倒災害の主な原因は！大きく2種類に分けられます。

### 滑り



- ☐ 作業場や通路にこぼれた水・洗剤・油等により滑って転倒？
- ☐ 水場（食品加工場等）で滑って転倒？
- ☐ 雨で濡れた、売り場や通路等で滑って転倒？

### つまずき

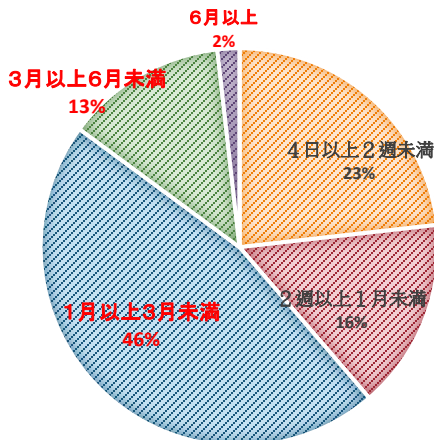


- ☐ 何もないところでつまずいて転倒、足がもつれ転倒
- ☐ 作業場・通路に放置された物につまづいて転倒
- ☐ 通路の凹凸につまづいて転倒

### 【Point!】

- ◎小売業の労働災害は増加傾向にあります。
- ◎年齢で見ると、**60歳以上**が約4割を占めています。
- ◎事故の型別で見ると、**転倒災害**が約4割を占めています。
- ◎転倒災害に遭われた労働者は、骨折等により約**1ヶ月以上の休業**を要する労働者が多くなっています。

### ＜令和6年の災害程度別の労働災害発生状況＞



詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください！

詳細はこちら

愛媛県小売業 + Safe協議会・愛媛労働局





# 転倒災害発生事例と対策について

転倒災害を防止することで、安心して作業が行えるようになり作業効率もあがります。

## 事例1 ◎店舗前・店内・バックヤード・倉庫

### <災害事例>

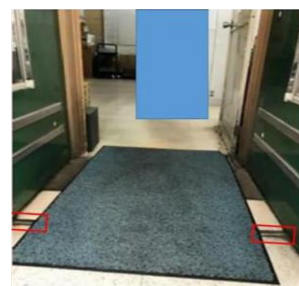
- ・店内を歩行中に、商品（物等）につまずき転倒。
- ・店舗前、バックヤード・倉庫の段差でつまづいて転倒。

### <対策>

- 床面、通路の凹凸、段差をなくし滑りにくい構造とする。
- バックヤード・倉庫内の整理整頓を行い、作業通路等を確保し、物を放置しない。

### <好事例>

店内・バックヤード・倉庫の段差及び凹凸にマットを設置する。



## 事例2 ◎調理場・駐車場・屋外施設

### <災害事例>

- ・店舗より、駐車場に移動中、駐車場の白線上で足を滑らせ転倒。
- ・食料加工場の床に、水がまかれており足を滑らせ転倒。

### <対策>

- 作業場の用途に合わせ、滑りにくい履き物を選択する。
- 滑る可能性がある場所には、滑り止め等を設置する。

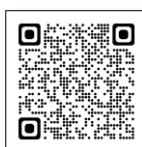
### <好事例>

・滑りにくい履き物の選択。

食品工場(ライン) 作業用 作業用	食品加工 現場 水を使う作業 食品現場	配送業 現場作業 倉庫内	現場上作業 内装
合成ゴム底	PVC底	合成ゴム底	合成ゴム底
一般製造 組立ライン 現場	一般製造 組立ライン 現場	一般製造 組立ライン 現場	一般製造 組立ライン 現場
発泡ウレタン底	発泡ウレタン底	ラバー・タック底	低発泡ウレタン底

## 好事例の紹介

右のリーフレットを参考に転倒災害防止活動を実施しましょう。



## 見える化の紹介

右のリーフレットは「職場の見える化」について解説した実践マニュアルです。



## SAFEコンソーシアムの紹介

増加傾向にある労働災害（特に、日常生活でも発生しうる転倒や腰痛などの災害）の問題を自分ごととしてとらえ、顧客や消費者も含めたステークホルダー全員で解決を図っていくため、趣旨に賛同した企業、団体でコンソーシアムを構成し労働災害問題の協議や、加盟者間の取組の共有、マッチング、労働安全衛生に取り組む加盟メンバーの認知度向上などをサポートしていく活動です。

SAFEアワードでは、全国の好事例を掲載しています。

厚生労働省

SAFEコンソーシアム

SAFEアワード シンポジウム アワード 協議機関 加盟者数増加 効果



## 事業者・労働者向けリーフレット



詳細はこちら

## エイジフレンドリーガイドライン



詳細はこちら

## 労働者向け教育動画

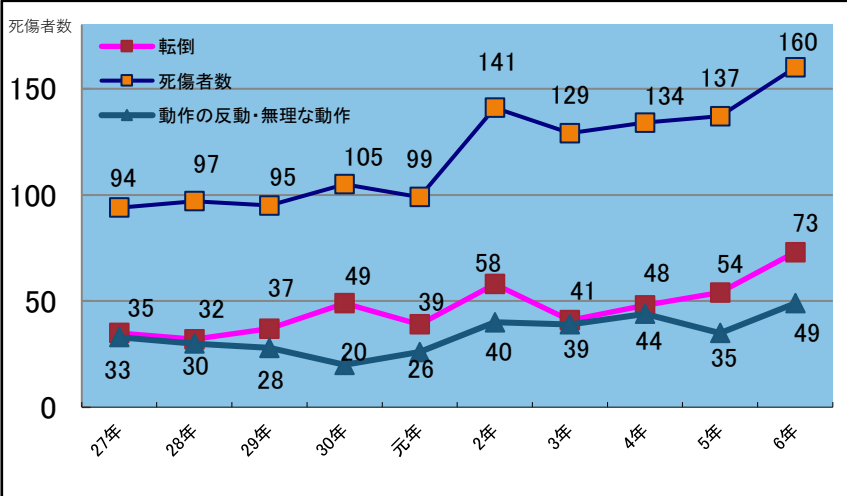
詳細はこちら



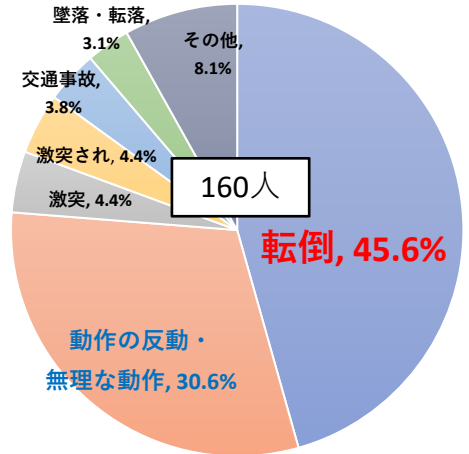
# 社会福祉施設（介護施設）の労働災害が増加しています！

令和6年に愛媛県社会福祉施設で発生した労働災害のうち「転倒災害」が約4割を占めています。

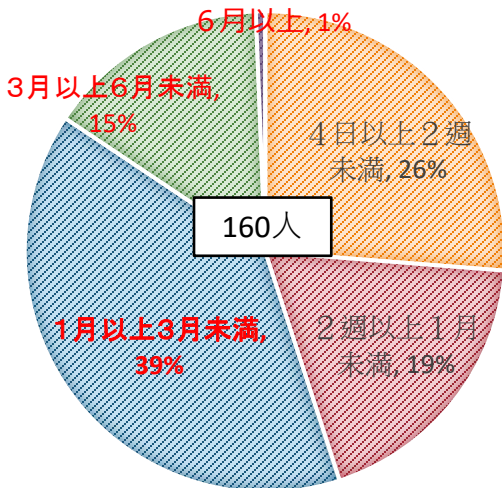
## 社会福祉施設の労働災害（愛媛県\_休業4日以上）



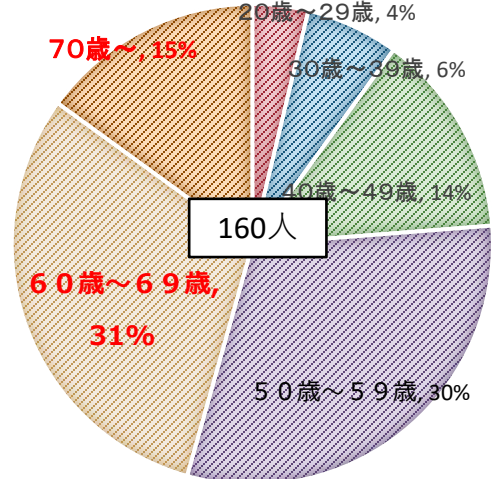
### <事故の型別 令和6年>



### <災害（休業）程度別 令和6年>



### <年齢別 令和6年>



### 【Point!】

- ◎社会福祉施設の労働災害は増加傾向にあります。
- ◎年齢別では、**60歳以上**が約5割を占めています。
- ◎事故の型別では、**転倒災害が約4割**及び**動作の反動が約3割**を占めています。
- ◎災害（休業）の程度別では、骨折等により**1月以上の休業**を要した災害が約5割を占めています。
- ◎事故の型について、動作の反動等の労働災害のほとんどが腰痛に分類されており、近年増加傾向にあることから、ノーリフトケアを推進しています。

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください！

愛媛県介護施設 + Safe協議会・愛媛労働局

詳細はこちら



# 行動災害防止対策のポイント・視聴覚教材

## 事例1 ◎ 食堂・浴室等（転倒）

### <災害事例>

- ・浴室、食堂調理場において、床が濡れていたため足を滑らせ転倒した。
- ・脱衣場で、介護作業をしていた歳に、足を滑らせ転倒した。

### <対 策>

- 床面が濡れた場合には、完全に拭く。
- 脱衣場等の段差により転倒する危険性を考え、段差をなくし、濡れた床等で滑らないようにするために、防滑用シートの上にタオルなどお敷き詰め、タオルを随時交換する。

### <好事例>

- ・脱衣場の出入口等にコイルや珪藻土を床に敷き詰める。
- ・調理場等の床を滑りにくい床にする。



## 事例2 ◎ 補助作業等（腰痛）

### <災害事例>

- ・介護者をベットより抱え上げる際に、腰を痛めた。
- ・入浴作業中、介護者を浴槽より抱え上げた際、腰を痛めた。

### <対 策>

- 介護職員の身体的負担を軽減するための取組全般を指し、福祉用具の使用に限らず、作業姿勢や重量物取扱い作業の改善、健康管理、教育や管理体制の整備などによる介護職員の腰痛予防の取組を行う。

### <好事例>

- ・事業場においてノーリフティングケアについての取組を実施。

詳細はこちら

高知県介護人材サイトより引用



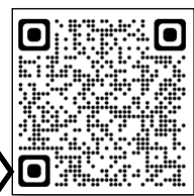
## 好事例の紹介

詳細はこちら

### 見える化の紹介

右のリーフレットは「職場の見える化」について解説した実践マニュアルです。

詳細はこちら



## SAFEコンソーシアムの紹介

増加傾向にある労働災害（特に、日常生活でも発生しうる転倒や腰痛などの災害）の問題を自分ごととしてとらえ、顧客や消費者も含めたステークホルダー全員で解決を図っていくため、趣旨に賛同した企業、団体がコンソーシアムを構成し労働災害問題の協議や、加盟者間の取組の共有、マッチング、労働安全衛生に取り組む加盟メンバーの認知度向上などをサポートしていく活動です。

SAFEアワードでは、全国の好事例を掲載しています。



労働者向け労働災害防止教育用動画は、「職場のあんぜんサイト」の各種教材・ツールから視聴出来ます。

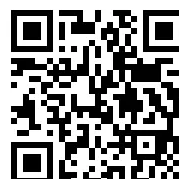
詳細はこちら



## 【腰痛予防対策（保健衛生業）】



## エイジフレンドリーガイドライン



詳細はこちら



愛媛県介護施設 + Safe協議会・愛媛労働局